

INTERVIEW



ホルン  
日高 剛  
Takeshi Hidaka

宮崎県出身、長崎大学経済学部を卒業後、東京藝術大学、オランダ・マーストリヒト音楽院にて学ぶ。2000年、広島交響楽団に入団後、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、NHK交響楽団ホルン奏者を歴任。  
現在、東京藝術大学准教授、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者、日本センチュリー交響楽団首席客演奏者。

都城に縁のある演奏家を招いてお贈りする「盆地の音楽家シリーズ」(主催/都城音楽協会、共催/都城市文化振興財団・MAST 共同事業体)。今回出演される日高剛さんに、ホルンの魅力や今回の聴きどころについて伺いました。

——日高さんと都城との縁を教えてください。

都城は両親が生まれ育った場所で、私の本籍地でもあります。幼少の時よりお正月やお盆の際には親戚の会合があり、賑やかに過ごしていたのを覚えています。近くの小学校のグラウンドで凧揚げしたり、夏はプールにも入らせてもらいました。育ったのは宮崎市で、たまに祖母と話す言葉が違い、面食らったのは懐かしい思い出です。  
その後、進学のために長崎にて4年間、進路変更して東京に2年間、そしてオランダにも留学させてもらいました。帰国後はオーケストラに入団が叶い、音楽家として生きていくことができました。音を出す時は、世界中どこにいても、故郷のエッセンスが入っています。

——日高さんが考えるホルンの魅力とは？

ホルンは4オクターブと幅広い音域があり、ふくよかな響きで会場を包み込むサウンドが魅力的です。遠くまで音が届くので、ヨーロッパでは音狩猟の際に信号として使われ、馬の上で吹奏されていました。華やかなファンファーレからロマンティックなメロディまで柔軟に対応することができます。  
ホルン4本が集まると弦楽四重奏のようにアンサンブルも可能で、ドイツでは酒場などで演奏する気楽な曲から本格的なクラシック作品まで、様々な場面で楽しめます。オーケストラでは、その特徴から、弦楽器と管楽器を繋ぐとても大切な要素となっています。

——今回のプログラムの聴きどころを教えてください。

今回は前半にホルンとピアノのために書かれた名曲を取り上げました。R. シューマンは「ホルンはオーケストラの魂である」と語るほど、ホルンを多用した作曲家ですが、今回とりあげたアダージョとアレグロもその魅力を余すところなく発揮された作品です。

後半はルーツのある高崎町から思い浮かんだ「星」をテーマに馴染みのある曲を選曲しました。マルケスはベネズエラの作曲家で、とてもノリのいい曲ですが、彼自身の祖国に対する思いが詰まったとても感傷的な作品です。もともとオーケストラの為に書かれた作品ですが、今回はホルンと打楽器とピアノを交えたバージョンでお届けします。宮崎にてご活躍のピアノの稲田さん、打楽器の上之園さんと共演も楽しみです！

SPECIAL



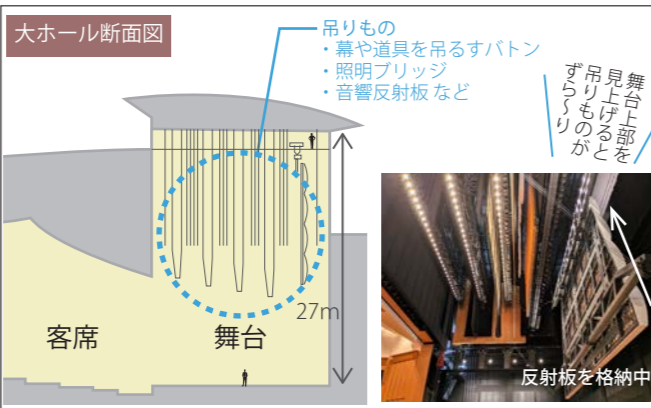
普段見ることのできない MJ の裏側を深掘りしてご紹介！

今回は建物のこの部分にご注目！



この特徴的なでっぱり部分、気になりませんか？  
実はここ、大ホールの舞台真上に位置しています。舞台から天井までの高さは27m。ビルなら9階の高さに相当します。  
この空間には、舞台演出に必要な照明・スクリーン・幕などが、**照明ブリッジ**<sup>※1</sup> やバトンという長いパイプにそれぞれ吊り込まれています。通称「吊りもの」と呼ばれている機構で、天井部分からワイヤーで繋がっており、電動で昇降します。

※1…舞台照明用のバトンが吊り橋状になったもの。人が乗って作業できる。



これらの吊りものの中で最も大きいものが「音響反射板」です。舞台の天井、正面、左右側面を反射板で箱のように覆い、舞台上の音を効果的に客席へ響かせることを目的とした、大がかりな設備です。天井部分だけでも重量なんと14t。MJでは吊り下げ式の反射板を採用しています。大型車並みの重さの設備もまた、ワイヤーで吊られているなんて想像できますか？

反射板なしの舞台



反射板設置後の舞台



今回ご紹介した設備は、演出の幅を広げるための重要な役割を担っていますが、出演者が立つ舞台の上部にあることから、同時に高い安全性も求められます。これらの設備を操作する時、舞台スタッフは精密な制御と緊密な連携で舞台裏を支えています。

でっぴりは中ホールにもあるよ

反射板を設置する様子を YouTube で紹介しています！

ピックアップ！ イベントスケジュール

🕒 開演時間 📍 会場 🎫 チケット料金 🗨 問合せ先(主催者) 👤 対象  
👤 MJ主催事業 📄 MJでのチケット取扱い 🚗 車イスチケットの販売有

|           |  |   |
|-----------|--|---|
| 10月13日(日) | 都城市民劇場第155回例会<br>前進座「さんしょう太夫」公演                    | 時 18:30 場 中ホール 料 会員制(当日入会可)<br>問 都城市民劇場 0986-21-8082  |
| 10月20日(日) | 盆地の音楽家シリーズ vol.23<br>日高剛 ホルン・リサイタル<br>～宮崎の音楽家とともに～ | 時 14:00 場 中ホール 料 一般1,500円 高校生以下500円<br>問 都城市総合文化ホールチケットセンター 0986-23-7190 ◆中面に詳細情報あり             |
| 10月24日(木) | てんとうむし 秋祭り   | 時 13:00 場 中ホール 料 3,000円(高校生まで無料)<br>問 てんとうむし企画 080-3904-3754                                    |
| 10月31日(木) | 舞台「裸足で散歩」  | 時 18:30 場 中ホール 料 全席指定5,000円※お得券あり<br>問 都城市総合文化ホールチケットセンター 0986-23-7190 ◆中面に詳細情報あり               |
| 11月2日(土)  | 第68回都北吹奏楽祭   | 時 8:30 場 大ホール 料 500円<br>問 宮崎県吹奏楽連盟都北支部 0986-33-1600   |
| 11月24日(日) | 島田歌穂<br>デビュー50周年記念コンサートツアー                         | 時 15:00 場 大ホール 料 A席5,800円 B席5,300円<br>問 都城市総合文化ホールチケットセンター 0986-23-7190 ◆中面に詳細情報あり              |
| 12月1日(日)  | 第15回都城民俗芸能祭  | 時 13:00 場 中ホール 料 無料(要座席指定券)<br>問 都城市総合文化ホール 0986-23-7140  |
| 12月2日(月)  | 福田こうへい<br>コンサートツアー2024                             | 時 13:30 場 大ホール 料 7,000円<br>問 ソワード株式会社 099-223-8005  |
| 12月3日(火)  | 都城市民劇場第156回例会<br>劇団東演「獅子の見た夢」公演                    | 時 18:30 場 中ホール 料 会員制(当日入会可)<br>問 都城市民劇場 0986-21-8082  |
| 12月22日(日) | 劇団かかし座<br>「ふしぎの国のアリス」                              | 時 13:30 場 中ホール 料 全席自由おとな2,000円 子ども(高校生以下)1,000円<br>問 都城市総合文化ホールチケットセンター 0986-23-7190 ◆中面に詳細情報あり |

●ホール文化振興事業のほか、ホールで行われる文化関連の公演を中心にご案内しています。(9/1現在)  
●記載のチケット料金は前売り価格です。また、主催者の都合によりイベント内容が変更される場合があります。詳細は各主催者にお問い合わせ下さい。

**チケットを  
買いたい**

空席照会・予約

**施設を  
利用したい**

空き状況照会・予約

【窓口】1階チケットカウンター (10:00～19:00)  
【電話】予約専用 TEL 0986-23-7190 (10:00～19:00)  
【インターネット】ホールHPからアクセス/24時間受付  
◎インターネットでの購入には、会員登録が必要です。

▼ホール主催公演情報をいち早くお届け！

**MJ Ticket Club**  
年会費 1,000円  
MJチケットクラブは、お手頃な年会費で公演情報の案内、チケット先行予約(ホール主催の指定公演)などの特典を提供する友の会組織。インターネットでの入会・チケット予約/クレジット決済も可能。

MJには、大・中ホールの他にも、会議室や練習室などさまざまな貸出施設がございます。  
「こんな使い方は出来ないかな?」と思ったら、まずはお気軽にご相談ください！

<予約手順>  
① **空き状況確認** (来館/電話/インターネット)  
② **利用許可申請書を提出 or インターネット予約**  
③ **施設料金のお支払い** (来館/振込)

◎いずれの申請の場合も、事前に利用者登録が必要です。  
◎料金はご利用の内容によって商業料金か通常料金を判断します。  
【お問い合わせ】TEL 0986-23-7140 (9:00～19:00)

都城市総合文化ホール

〒885-0024 宮崎県都城市北原町1106-100  
TEL.0986-23-7140 FAX.0986-23-7143 mjhall@mj-hall.jp  
【開館時間】9:00～22:00 (休館日) 毎週水曜(水曜が祝日の場合は翌日休館)、年末年始

▽公演情報など随時更新中！  
MJ公式SNS YouTube

ホールへのアクセスはコチラ▶  
ご来館の際は駐車券を必ずホールまでお持ちください。  
MJ駐車場以外の近隣店舗駐車場等には駐車しないでください。

(メセナ会員) **住友ゴム工業株式会社 宮崎工場 霧島酒造株式会社** ※ご入会順

(正会員) 株式会社サニーシーリング 株式会社文昌堂 新洋海運株式会社 ホテルウイングインターナショナル都城 日本産協同株式会社  
都城クローンホテル 株式会社トアア 都城ヤクルト販売株式会社 つやけん九州株式会社 株式会社アイフホール 大淀開発株式会社  
株式会社システム・ナイン 特定非営利活動法人 宮崎文化施設支援機構 都城ビルサービス株式会社 BTV株式会社 都城商工会議所  
一般社団法人都城北諸県医師会 一般社団法人都城観光協会 吉原建設株式会社 学校法人南九州学園 (南九州大学・南九州大学短期大学部)  
学校法人都城コア学園 社会福祉法人都城社会福祉協議会 株式会社エビス商事 株式会社エビスプロイラーセンター 株式会社エビス  
株式会社山口鉄工 都城母智丘カントリークラブ TERRASTA 株式会社九南 観音さくらの里・かかしの里ゆほぽ

(準会員) 社会福祉法人大淀福祉会 医療法人明和会 宮田眼科病院 久保産業株式会社 株式会社サンホテル都城

法人会員は、チケット先行予約などの特典があります。随時募集中！



聴いて！観て！弾いて！心おどる鑑賞体験

6/25(火) 小中学校アウトリーチ事業 ホール招待公演「津軽三味線&ドラムスパーカッション」

「ハッ！ドッコイショー！ドッコイショ！」  
ホールいっぱい！響き渡るかけ声——

子どもたちに生の演奏や演劇の楽しさを知ってもらおうと、毎年実施している小中学校アウトリーチ事業(都城市からの委託事業)の一幕です。  
今年度は、6つのプログラムを29校で行っており、うち1プログラムは音響照明などの設備が整った環境で舞台芸術を楽しむホール招待公演です。  
この日は複数の小中学校と一緒にコンサートを楽しみました。ホールの少し畏まった雰囲気、ワクワクしながら

も余所行き顔の子どもたちでしたが、演奏が始まると、やわらかな笑顔があふれてきました。自然と湧き上がる拍手に、演奏者は熱く力強いパフォーマンスで応えていました。  
体験コーナーでは、児童生徒数名が舞台上がり、津軽三味線や小物楽器の持ち方から教わり、演奏しました。習ったばかりの楽器を手にソラーン節の合奏を始めると、客席の子どもたちも大きなかけ声と手拍子で参加。「ソラーン！ソラーン！」会場全体がひとつとなって盛り上がり、特別な時間となりました。  
観る人と演じる人が一緒に楽しい時間を分かち合う、そんな素敵な経験をこれからも子どもたちに届けていきます。

PERFORMANCE INFORMATION



本とごほんのフェスティバル ～心とからだに美味しい栄養を～



お店で、本とごほん
2024年10月2日(水) 古民家まえだ
10月3日(木) Blue Bird dining
10月4日(金) リベラリズム
開演 各日 ①13:00 ②19:00 各回 3,800円

※各回30分前から開場。
※全て食事と鑑賞がセットになった金額です。お子様の入場も可能ですが、大人と同額料金となります。(未就学児入場不可)
※お飲み物(アルコール含む)は各店舗でキャッシュオンとなります。飲酒される方は公共交通機関をご利用ください。

ホールで、本とごほん

2024年10月6日(日) 開演 14:00 中ホール舞台上舞台
自由席 一般 1,000円 高校生以下 500円

※未就学児入場不可。

SUPER BEAVER 都会のラクダ TOUR 2024

～セイハッ！ツーツーウラウラ～

2024年10月13日(日) 開演 18:00 大ホール「きりしま」

※未就学児入場不可。

盆地の音楽家シリーズ vol.23 日高剛 ホルン・リサイタル

宮崎の音楽家とともに
2024年10月20日(日) 開演 14:00 中ホール「あさぎり」
全席自由 一般 1,500円 学生(高校生以下) 500円

※0歳から入場可。但し、座席が必要な場合は有料。

舞台「裸足で散歩」

2024年10月31日(木) 開演 18:30 中ホール「あさぎり」

※お飲み物(アルコール含む)は各店舗でキャッシュオンとなります。飲酒される方は公共交通機関をご利用ください。

中ホール「あさぎり」

第15回都城市総合文化祭

2024年12月22日(日) 開演 13:30 中ホール「あさぎり」

アナログレコード倶楽部 2024

参加無料♪お気に入りのレコードを持ち寄って、ゆったり、ゆったり楽しみましょう
10.21 [時間] 10:00～11:00 [月] [場所] 大ホール
12.13 [時間] 18:30～20:00 [月] [場所] 大ホール ホワイエ
12.23 [時間] 10:00～11:00 [月] [場所] 1F マルチギャラリー

【展示発表の部】入場無料

11月8日(金)～10日(日) マルチギャラリーほか

KYOKO KOIZUMI TOUR 2024 BALLAD CLASSICS

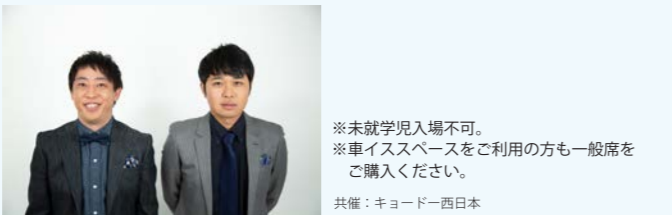
2024年11月22日(金) 開演 18:30 大ホール「きりしま」
全席指定 12,000円

※5歳以上有料。5歳未満入場不可。
※車イススペースをご利用の方も一般席をご購入ください。

〜 ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊

さらば青春の光 ステゴロツアー 2024

2024年11月23日(土祝) 開演 15:00 大ホール「きりしま」 全席指定 4,000円

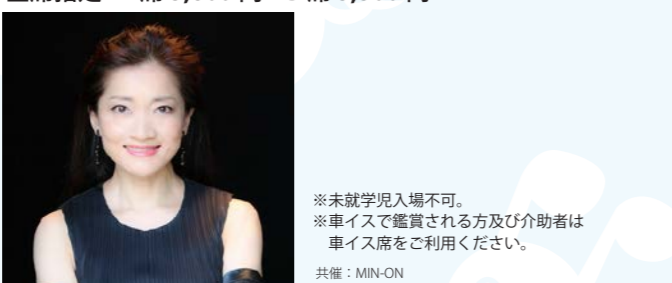


※未就学児入場不可。
※車イススペースをご利用の方も一般席をご購入ください。

〜 ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊

島田歌穂 デビュー50周年記念コンサートツアー 半世紀分の感謝をこめて

2024年11月24日(日) 開演 15:00 大ホール「きりしま」
全席指定 A席 5,800円 B席 5,300円

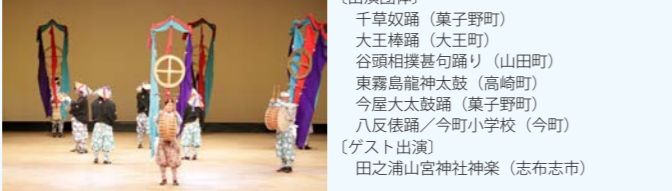


※未就学児入場不可。
※車イスで鑑賞される方及び介助者は車イス席をご利用ください。

〜 ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊ ー ＊

第15回都城民俗芸能祭

2024年12月1日(日) 開演 13:00 中ホール「あさぎり」
入場無料(1階席は要座席指定券)



〔出演団体〕
千早炊踊 (菓子野町)
大王稚踊 (大王町)
谷頭相撲甚句踊り (山田町)
東霧島龍神太鼓 (高崎町)
今屋太太鼓踊 (菓子野町)
八反夜踊 / 今町小学校 (今町)
〔ゲスト出演〕
田之浦山宮神社神楽 (志布志市)

劇団かかし座「ふしぎの国のアリス」

2024年12月22日(日) 開演 13:30 中ホール「あさぎり」

INTERVIEW

ニール・サイモンの代表作「裸足で散歩」 都城で上演決定！



▶とだけいて
ミュージカルや舞台、TVドラマ、映画のほか、アニメや洋画の声優としても幅広く活躍。

舞台「裸足で散歩」は、1963年にブロードウェイで上演された人気作で、1960年代のニューヨークを舞台に若い夫婦が繰り広げる切なくてハートフルなコメディ。2022年に上演され、この秋待望の再演となります。

出演は、加藤和樹(ポール・ブラッター)、高田夏帆(コリー・ブラッター)、福本伸一(電話会社の男)、松尾貴史(ヴィクター・ヴェラスコ)、そして戸田恵子(バンクス夫人)と実力派ぞろい。日本でも様々な劇団やカンパニーがこの作品を上演しました。1984年から85年のロングラン公演でコリー役で出演したのが戸田恵子さん。

40年前はコリー役、今回はその母親役で出演する戸田さんにお話を伺いました。

◇-----◇-----◇-----◇-----◇-----◇-----◇

―― 1984年と今回、同じ作品に異なる役で出演することの難しさや面白さをお聞かせください。

まず長いこと役者をやっていないとこういうチャンスは巡ってこないということ、また、同じ作品の中で、娘の役と、時を経て今度は母親の役をされるチャンスが巡ってくるのは、滅多にあることではないと思います。ちょっと大げさなものですけれど、奇跡みたいなものですね。これはとても光栄なことだと思います。

―― 40年を経て、作品に対する思いの変化などはありましたか？

40年前、ほとんどミュージカルしか経験したことがなかった私が、いわゆるストレートプレイ(歌唱を含まない演劇)で初めてニール・サイモンという作品に向き合ったときに、当時はとても大きな山を登る感じがしました。

膨大なセリフの量と、私は日本人なので、海外の夫婦を描く・演じるということの違いみたいなもの感じつつ、とても大変だったという思い出があります。

ですが、やはり人気作家であるニール・サイモンの作品に関われたということ、地方公演で各地を回ったこともほぼ初めてでしたので、私の演劇人生の何かが、この作品でスタートしたように思います。

私はミュージカル俳優のつもりで劇団にいたので、この作品で、「役者」に見られているんだなとちょっと嬉しい気持ちもありましたね。ミュージカルだけじゃなくて、お芝居だけでも呼んでいただけるんだと、自分なりに少しステップアップしたように感じました。

それからたくさん経験をして、2022年にまた「裸足で散歩」に出演することになったのですが、1984年の上演時に感じていたものより、もっと深いものも味わいつつ、演じることができました。

40年前は余裕がなくて、元気いっぱい演じるだけで一杯だったのですが、2年前は少し落ち着いて、この本を読み込んだりすることができました。

―― 作品の見どころを教えてください。

新婚夫婦と、私が演じるバンクス夫人とアパートの屋根裏に住んでいるヴェラスコさん、この2組の関係性が面白いです。さらに、コリーとその母親のやりとりも、お互いに認め合って成長するというストーリーになっていて注目していただきたいです。

登場人物はみな、当たり前ですがそれぞれ性格が違っていて、観ている皆さん自身にも思い当たる部分があると思います。そういう人たちが、何日かの出来事の中で、少し成長していきます。日常の中で、ほんの少し成長していくさまが、セリフ劇の中で面白く描かれている作品です。

見どころといえば、若者たちと年を重ねたチームとのセッションと言いますが、4人揃ったときにどうなるかというところを観ていただきたいです。

―― 最後に都城のみなさんにメッセージをお願いします。

ちょっと昔のニューヨーク、携帯電話などがなかった古き良き時代。ニューヨークはアクティブな街ですが、この時代は、すごく温かみがあって私は大好きです。

そういう古きニューヨークの香りも皆さんにお届けできたらいいなと。これは高望みなのですが、本当に匂いを出せたなら…と思います(笑)。

日頃、皆さんが過ごす日常とはちょっと違うかもしれないけれど、海外のステキなひとコマをお芝居でお届けします。誰が見てもとても分かりやすいお芝居なので、たくさんの方に足を運んでいただいて、観ていただきたいと思います。劇場でお待ちしています。



舞台「裸足で散歩」
2024年10月31日(木) 開演 18:30 全席指定 5,000円
※お得券あり。(2枚以上ご購入で1枚につき500円割引)
※未就学児入場不可。
※車イスで鑑賞される方及び介助者は車イス席をご利用ください。取扱はホールのみ。

INTERVIEW

光と影が織りなす“ふしぎの国”へ！



毎年恒例の親子で楽しむ舞台シリーズ、今年は12月22日に、影絵パフォーマンス集団・劇団かかし座による「ふしぎの国のアリス」をお届けします。誰もが知っている「ふしぎの国」のお話が、美しい影絵と俳優の演技・歌・ダンス、そして手影絵で綴られます。影絵公演はMJ初！絵本やアニメとは異なる味わいの、新しい出会いが待っているはず！ぜひご家族、ご友人とご来場ください。

◇-----◇-----◇-----◇-----◇-----◇-----◇

―― 劇団かかし座について教えてください。

劇団かかし座は1952年に、日本最初の現代影絵専門劇団として創立しました。当初はNHKを始めとするTV各局で、影絵番組を製作し放映していました。現在は舞台を中心に、全国各地の文化ホール、小学校、幼稚園、保育園などで公演を行ない、ときには海外のフェスティバルなどからも招聘をうけ上演しています。(2024年現在、延べ28ヶ国)

―― 影絵の魅力・楽しみ方を教えてください。

影には面白い性質があります。
① どんなにカラフルな物体でも、その影は黒一色の輪郭の形だけになります。
② 同じ物体でも、光が当たる向きが変われば影の形も変わります。(茶筒も上から光を当てれば、その影の形は円形になり、側面から当てれば長方形になります。)
③ 物体が光源に近づけば影は大きくなり、遠ざかれば影は小さくなります。
これらの性質を利用した表現手段(手影絵、全身シルエット、影絵人形、影絵小道具など)を駆使して上演するのが影絵劇です。

そして影絵劇は、舞台劇や人形劇と異なり平面(スクリーン)で演じます。ですから登場人物も、全体像(立体)でお見せすることができません。人物もシーンによって、正面のときもあれば、側面(横向き)、背面のときがあります。背面しか見えないけれど、その人物は笑っているかもしれないし、怒っているかもしれません。はたまた泣いているかもしれません。黒いシルエットの登場人物を見て、「どんな行動をしているのか」「どんな表情をしているのか」「どんな気持ちなのか」、想像しつつ鑑賞するのが影絵劇の醍醐味です。

―― 「ふしぎの国のアリス」の見どころを教えてください。

お話の前半では、アリスは突然大きくなったり小さくなったりしますが、まさに影絵劇だからできる見せ場となっています。そして、この作品はただの影絵劇ではありません。スクリーンには空想に満ちあふれた様々な場面がカラフルな影絵で映し出され、白ウサギやチェシャ猫、三月ウサギや帽子屋、トランプのハートの女王などの愉快な人物たちが影絵人形で登場します。加えて、ときには出演者自身が舞台俳優としてキャラクターに扮し、語り、演じ、歌い、踊ります。このようにあらゆる舞台表現を使って、「ふしぎの国のアリス」の世界を楽しんでいます。

―― 都城の皆さんに、メッセージをお願いします。

劇団かかし座「ふしぎの国のアリス」は2022年度から全国公演を始めましたが、この都城公演が宮崎県内での初上演！楽しくて、美しく、ダイナミック！かかし座ならではの「アリス」の舞台を是非ご堪能ください。



劇団かかし座「ふしぎの国のアリス」
2024年12月22日(日) 開演 13:30
自由席 おとな 2,000円 こども(高校生以下) 1,000円
※3歳未満路上鑑賞無料。但し座席が必要な場合は有料。
※車イスで鑑賞される方及び介助者は車イス席をご利用ください。取扱はホールのみ。

TOPICS

都城が誇る無形文化財を守るために

毎年12月、市内の民俗芸能保存会6団体と市外ゲスト1団体による「都城民俗芸能祭」(主催/都城市民俗芸能保存連合会、都城市、都城市文化振興財団・MAST 共同事業体)が開催されます。地域の祭りとともに受け継がれてきた民俗芸能は、その多くが地域外の方には知られることなく、地元の人々によって守られてきました。都城には数多くの民俗芸能が残っていますが、後継者不足により活動の継続が難しくなっている保存会が多くあります。民俗芸能は、今も昔もコミュニケーションの場であり、地域の活力になり得るツール。この都城の宝を絶やすことなく残していくためには、多くの方に知ってもらうことが最も重要です。フォトコンテストへの応募や投票、芸能祭への参加という形で関わることも、継承活動の大きな力になります。(フォトコンに投票すると希望者には抽選で景品が当たります!)ぜひ、ホームページで詳細をチェックしてくださいね!